

令和6年度事業計画

公益財団法人 滋賀県緑化推進会

1 基本方針

当法人は、滋賀県における緑化事業の推進と緑化思想の高揚および「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づく「緑の募金」を推進するため、県土の保全、水資源の確保ならびに県民の生活環境の整備および改善に資することを目的とした身近な森林・緑づくりなどの緑豊かな湖国づくりに関する諸事業を実施する。

また、公益財団法人として引き続き円滑な組織運営を確保し、透明性の高い効果的・効率的な事業運営を行う。

2 事業計画

(1) 森林・緑づくりの普及・啓発

ア 「緑の募金」運動 募金活動期間 春期 令和6年4月1日～5月31日
秋期 令和6年9月1日～10月31日

イ 緑化啓発コンクールの実施

ウ 緑化相談の実施

エ 募金活動等の総合的推進

オ 普及啓発活動の総合的推進

カ 「びわ湖水源のもりづくり関連イベント2024」への参画

(2) 身近な森づくりへの支援

ア ふれあいの森づくりへの支援

イ 学校林づくりへの支援

ウ 協働の森づくりへの支援

(3) 安全・安心なまちの緑づくりへの支援

ア 生活環境の緑づくりへの支援

イ 緑のまちづくりへの支援

ウ 淡海の巨木・名木次世代継承事業の推進

エ 桜の並木・森の造成等

オ 学校、福祉施設等の緑化

カ 平和の緑づくり事業

キ ゴルファーの緑化促進事業

ク 学校環境緑化モデル事業

(4) 次代のリーダー等の育成

ア 緑の少年団等の育成と活動強化

イ 森林・緑化活動団体等の活動への支援

ウ 企業等の緑化推進に関する研修の実施

エ 県との連携による企業等の森づくり・緑づくりの包括的サポート

(5) 国際的な緑化活動の実施

(6) 公正で開かれた組織運営と効果的な広報

収 支 予 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,620	2,620	—	
事業収益	40	40	—	
受取会費	810	810	—	
受取補助金等	4,550	4,550	—	
受取寄付金	51,550	63,400	△ 11,850	
雑収益	2	2	—	
経常収益計	59,572	71,422	△ 11,850	
(2) 経常費用				
事業費	58,305	70,212	△ 11,907	
管理費	1,267	1,210	57	
経常費用計	59,572	71,422	△ 11,850	
(うち人件費)	16,220	14,900	1,320	
評価損益等調整前当期経常増減額	—	—	—	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	—	—	—	
当期一般正味財産増減額	—	—	—	
一般正味財産期首残高	5,028	5,022	6	
一般正味財産期末残高	5,028	5,022	6	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	50,316	62,400	△ 12,084	
一般正味財産への振替額	△ 51,550	△ 63,400	11,850	
当期指定正味財産増減額	△ 1,234	△ 1,000	234	
指定正味財産期首残高	570,040	574,924	△ 4,884	
指定正味財産期末残高	568,806	573,924	△ 5,118	
III 正味財産期末残高	573,834	578,946	△ 5,112	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,310	—	1,310	—	2,620
事業収益	40	—	—	—	40
受取会費	810	—	—	—	810
受取補助金等	4,550	—	—	—	4,550
受取寄付金	51,550	—	—	—	51,550
雑収益	2	—	—	—	2
経常収益計	58,262	—	1,310	—	59,572
(2) 経常費用					
事業費用	58,305	—	—	—	58,305
管理費用	—	—	1,267	—	1,267
経常費用計	58,305	—	1,267	—	59,572
(うち人件費)	15,409	—	811	—	16,220
評価損益等調整前当期経常増減額	—	—	—	—	—
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	—	—	—	—	—
当期一般正味財産増減額	△ 43	—	43	—	—
一般正味財産期首残高	2,029	—	2,999	—	5,028
一般正味財産期末残高	1,986	—	3,042	—	5,028
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	50,316	—	—	—	50,316
一般正味財産への振替額	△ 51,550	—	—	—	△ 51,550
当期指定正味財産増減額	△ 1,234	—	—	—	△ 1,234
指定正味財産期首残高	570,040	—	—	—	570,040
指定正味財産期末残高	568,806	—	—	—	568,806
III 正味財産期末残高	570,792	—	3,042	—	573,834

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和5年度事業報告

公益財団法人 滋賀県緑化推進会

1 基本方針

当法人は、滋賀県における緑化事業の推進と緑化思想の高揚および「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づく「緑の募金」を推進するため、県土の保全、水資源の確保ならびに県民の生活環境の整備および改善に資することを目的とした身近な森林・緑づくりなどの緑豊かな湖国づくりに関する諸事業を実施した。

2 事業実績

(1) 森林・緑づくりの普及・啓発

ア 「緑の募金」運動

市町緑化推進委員会、緑化推進会各地区担当、各種団体、企業などの協力により、感染症拡大防止に配慮しながら、家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金および篤志募金などの募金活動を進め、企業および職場等への募金箱の設置、企業に募金協力を呼び掛けるダイレクトメール等の送付等による募金活動を展開した。

活動期間 春期 令和5年4月1日から5月31日まで

秋期 令和5年9月1日から10月31日まで

実績額 38,530,347円

イ 緑化啓発コンクールの実施

第23回「森林・緑と水といのち」写真コンクールおよび「緑の募金・緑化推進」標語コンクールを実施した。また、全国育樹活動コンクール、全日本学校関係緑化コンクール、国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集等への参加を促した。

ウ 緑化相談の実施

イベント主催者や県民からの要請に応じ、随時、花木、緑化樹木等に関する相談に応じた。

エ 募金活動等の総合的推進

市町緑化推進委員会が行う募金活動およびこれに基づく森づくりや緑化の推進に関する事業に係る運営費、事務費等に対して助成し、募金活動、森づくりや緑化の推進に関する事業の総合的な推進を図った。

オ 普及啓発活動の総合的推進

機関紙「湖国『緑の募金』」（3,200部）および「びわ湖緑の少年団」（7,000部）を発行し、緑の募金と緑化の啓発を行った。

カ 「水源の森オータムフェスタ2023」への参画

滋賀県が近江富士花緑公園で実施した「水源の森オータムフェスタ」に参加し、募金および広報啓発活動を行った。

(2) 森づくり活動への支援

琵琶湖を取り巻く森林を健全に育成し水源かん養や生物多様性機能を高めたり、森林・林業への理解促進と参画意識の啓発を目的として、里山などにおける身近な森づくり活動を支援した。

ア ふれあいの森づくりへの支援 栗東市ほか3市 5箇所 6.55ha

イ 学校林づくりへの支援	大津市ほか2市	6箇所	7.65ha
ウ 協働の森づくりへの支援	3団体	3箇所	64.36ha

(3) 身近な緑づくりへの支援

ア 生活環境の緑づくりへの支援

生活環境をより一層潤いのあるものにするため、緑化苗木 5,285本を配布し、県内 313箇所の自治会広場および学校等の公共施設において県民の協力により植栽を行い、地域の生活環境の緑化を図った。

イ 緑のまちづくりへの支援

公共施設等において緑化啓発および記念行事等として行われる植樹で、緑化の啓発効果が著しく期待できるものに対して、緑化苗木を7箇所に配布した。

ウ 淡海の巨木・名木次世代継承事業

人々の心の支えやまちの顔あるいは地域の誇りとなっている樹木に必要な手当をすることにより、次世代に継承していくことを目的として、県内3箇所の巨木・名木の樹勢回復事業に助成するとともに、「巨木・名木治療研修会」を実施した。

エ 桜の並木・森の造成

県民の安らぎと憩いの場をつくり、国の花「さくら」に多くの県民が一層親しめるよう県内の企業2社から、ソメイヨシノ、神代アケボノおよびヤマザクラの苗木 330本の寄贈を受けて、県内8市町11箇所の公園等に配布し、環境緑化を図った。

オ 学校、福祉施設等の緑化

県内の企業からの苗木 115本の寄贈を受けて、県内の学校、福祉施設等に配布し、環境緑化を図った。また、県内の企業から有料レジ袋収益金の寄付を受けて、県内2箇所の中学校および保育園にシンボルツリーとして緑化樹木（県の木：モミジ）を配布するとともに、緑化樹木周辺にケヤキ、ソヨゴ、サツキ等を植栽した。保育園には木育玩具も寄贈した。

カ 緑化協力金による緑化促進事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会からの緑化協力金によりシダレザクラ2本を「陶芸の森」に植樹したほか、近隣ゴルフ場においてマツクイムシ防除のためマツ5本に樹幹注入を行った。

キ 学校環境緑化モデル事業

国土緑化推進機構が「ローソン緑の募金」の協力を得て実施する学校環境緑化モデル事業として、県内2つの小学校が採択され、交付金の助成決定を受けた。

(4) 森林・環境活動への支援

ア 緑の少年団等の育成と活動強化

(ア) 緑の少年団の育成支援

緑の少年団を育成するため、51団体に対して活動装備の整備および活動費の助成を行った。また、2つの中学校および1つの小学校で新規団の結成を支援した。

(イ) 緑の少年団サポート事業

緑の少年団の適正かつ効果的な活動を促進するため、県内8箇所で51団体への指導者集団指導を行った。また、6団体に対して個別指導を行った。

(ウ) 緑の少年団地区別交流会の開催

緑の少年団の育成・交流を図るため、県内5地区で交流会を開催した。

(エ) 緑の少年団活動交流会の開催

緑の少年団の育成・交流を図るため、県内7団体が参加し自然観察や活動発表を行う交流会を開催した。

(オ) 緑の幼年団育成強化事業

就学前の子どもやその保護者を対象に自然体験活動を行っているNPO団体に対して、活動費の助成を行った。

イ 森林・緑化活動団体等の活動支援

地域において緑化等の活動を行っている9団体および日本ボーイスカウト滋賀連盟に対して、活動費の助成を行った。

ウ 企業等の緑化推進に関する研修の実施

事業所等における緑化樹木の適切な維持管理方法について、樹木医の協力を得て企業等に対して研修会を実施した。

(5) 国際緑化協力の推進

滋賀県と湖南省の友好提携40周年記念植樹行事に協賛・出席した。

(6) 情報公開の推進および効果的な事業展開に向けた検討

当法人の業務運営の透明化および適正化を図るために、ホームページやフェイスブックにおいて新着情報を随時掲載し情報公開の推進を図った。また、ラジオ等様々な広報媒体を積極的に活用して情報発信を行った。

効果的な事業展開に向けて、近畿地区緑化推進協議会に参画するとともに、全国緑化推進委員会連絡協議会等で情報収集を行い、今後に向けた検討を行った。

正味財産増減計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,649,967	2,964,466	△ 314,499
事業収益	40,000	40,000	—
受取会費	800,000	790,000	10,000
受取補助金等	4,560,000	3,489,000	1,071,000
受取寄付金	45,342,869	49,463,131	△ 4,120,262
雑収益	215,632	250,720	△ 35,088
経常収益計	53,608,468	56,997,317	△ 3,388,849
(2) 経常費用			
事業費用	52,353,389	55,622,665	△ 3,269,276
管理費用	1,233,260	1,256,408	△ 23,148
経常費用計	53,586,649	56,879,073	△ 3,292,424
(うち人件費)	15,123,480	14,524,476	599,004
評価損益等調整前当期経常増減額	21,819	118,244	△ 96,425
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	21,819	118,244	△ 96,425
他会計振替額	—	3,000,000	△ 3,000,000
当期一般正味財産増減額	21,819	△ 2,881,756	2,903,575
一般正味財産期首残高	5,028,384	7,910,140	△ 2,881,756
一般正味財産期末残高	5,050,203	5,028,384	21,819
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	40,841,347	45,372,242	△ 4,530,895
一般正味財産への振替額	△ 45,342,869	△ 49,463,131	4,120,262
当期指定正味財産増減額	△ 4,501,522	△ 4,090,889	△ 410,633
指定正味財産期首残高	575,229,705	579,320,594	△ 4,090,889
指定正味財産期末残高	570,728,183	575,229,705	△ 4,501,522
III 正味財産期末残高	575,778,386	580,258,089	△ 4,479,703

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,325,967	-	1,324,000	-	2,649,967
事業収益	40,000	-	-	-	40,000
受取会費	800,000	-	-	-	800,000
受取補助金等	4,560,000	-	-	-	4,560,000
受取寄付金	45,342,869	-	-	-	45,342,869
雑収益	215,604	-	28	-	215,632
経常収益計	52,284,440	-	1,324,028	-	53,608,468
(2) 経常費用					
事業費	52,353,389	-	-	-	52,353,389
管理費	-	-	1,233,260	-	1,233,260
経常費用計	52,353,389	-	1,233,260	-	53,586,649
(うち人件費)	14,357,480	-	766,000	-	15,123,480
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 68,949	-	90,768	-	21,819
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△ 68,949	-	90,768	-	21,819
他会計振替額	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	△ 68,949	-	90,768	-	21,819
一般正味財産期首残高	2,117,562	-	2,910,822	-	5,028,384
一般正味財産期末残高	2,048,613	-	3,001,590	-	5,050,203
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	40,841,347	-	-	-	40,841,347
一般正味財産への振替額	△45,342,869	-	-	-	△ 45,342,869
当期指定正味財産増減額	△ 4,501,522	-	-	-	△ 4,501,522
指定正味財産期首残高	575,229,705	-	-	-	575,229,705
指定正味財産期末残高	570,728,183	-	-	-	570,728,183
III 正味財産期末残高	572,776,796	-	3,001,590	-	575,778,386

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,527,024	9,261,291	△ 734,267
前払金	72,109	—	72,109
流動資産合計	8,599,133	9,261,291	△ 662,158
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	70,000,000	60,000,000	10,000,000
投資有価証券	431,468,919	449,951,366	△ 18,482,447
普通預金	30,131,081	21,648,634	8,482,447
基本財産合計	531,600,000	531,600,000	—
(2)特定資産			
退職給与積立預金	4,377,396	3,872,719	504,677
緑の募金積立預金	37,669,020	42,551,081	△ 4,882,061
平和の緑づくり積立預金	1,459,163	1,078,624	380,539
特定資産合計	43,505,579	47,502,424	△ 3,996,845
固定資産合計	575,105,579	579,102,424	△ 3,996,845
資産合計	583,704,712	588,363,715	△ 4,659,003
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,732,668	3,589,347	△ 856,679
前受金	511,000	490,000	21,000
預り金	305,262	153,560	151,702
流動負債合計	3,548,930	4,232,907	△ 683,977
2 固定負債			
退職給与引当金	4,377,396	3,872,719	504,677
固定負債合計	4,377,396	3,872,719	504,677
負債合計	7,926,326	8,105,626	△ 179,300
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出捐金	410,000,000	410,000,000	—
寄付金	160,728,183	165,229,705	△ 4,501,522
指定正味財産合計	570,728,183	575,229,705	△ 4,501,522
(うち基本財産への充当額)	(531,600,000)	(531,600,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(39,128,183)	(43,629,705)	(△ 4,501,522)
2 一般正味財産	5,050,203	5,028,384	21,819
正味財産合計	575,778,386	580,258,089	△ 4,479,703
負債及び正味財産合計	583,704,712	588,363,715	△ 4,659,003